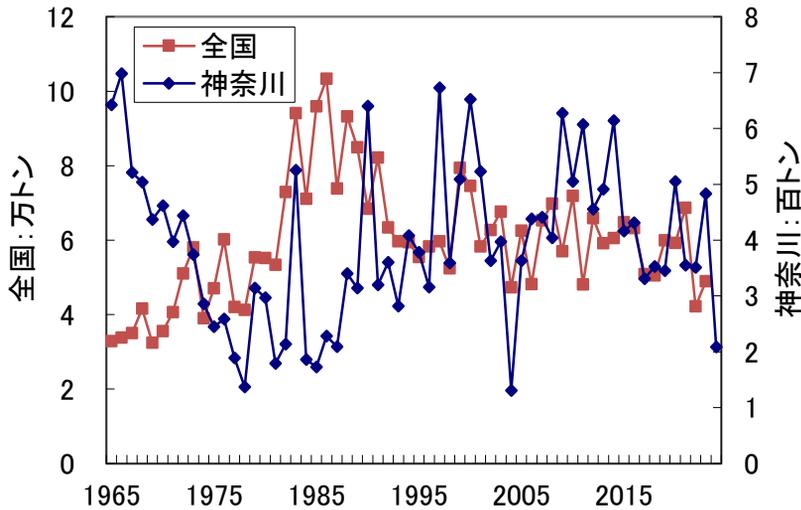


# しらす

令和7年1月

## 資源の動向 「低位・減少」



しらすはイワシ類仔魚の総称だが、本県ではカタクチイワシが主体である。カタクチイワシの漁獲が減少する一方で、しらすの漁獲は比較的高水準で推移していたが、2024年は大きく減少した。資源動向は「低位・減少」と判断した。

しらすの漁獲量(農林水産統計値等)

※2024年の県内漁獲量は標本船調査による推定値

## 対象漁業

- 船びき網漁業
- 地びき網漁業



## 生物学的特性

- 分布: 日本列島周辺
- 移動: ごく沿岸～親潮域
- 成長: 季節により差はあるが、ふ化後1～2ヶ月で2～3cm
- 産卵期: カタクチイワシは冬場を除く周年。マイワシ、ウルメイワシは夏場を除く周年

